

平成27年度事業報告

第1 はじめに

県内のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の運営を取巻く環境は、国並びに自治体からの補助金は昨年度と同水準が確保されたものの、事業仕分け前と比較すると程遠いものとなっており、またその枠組みも大きく変更された状況となっている。

一方、受注環境については、公共部門からの事業量が下げ止まりとなる中、民間部門については、請負での受注は減少したが、シルバー派遣事業に取り組んだ結果、全体では、受注件数は若干減少したが、受注金額は前年度を若干上回る結果となった。

こうした中、公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）は、本格的な少子高齢社会にあって、高齢者がその有する経験と能力に応じて地域社会で活躍する場としてのシルバー事業の活性化を目指し、「広島県シルバー人材センター連合第3次事業推進計画」（以下、「中期計画」という。）を踏まえた、平成27年度事業計画に基づき、国及び自治体並びに関係機関の理解と支援の下、県内のシルバー人材センター並びに高齢者能力活用協会（以下「活動拠点」という。）と一体となって積極的な事業運営に取り組んできた。

事業の実施にあたっては、①会員の拡大、②就業機会の拡大と適正化の推進、③安全就業の確保・徹底を重点に効果的・効率的な事業展開に努めるとともに、国からの委託事業の積極的な実施に努めた。

このうち、会員の拡大については、シルバー事業を推進する中で、あらゆる機会を通じて周知・啓発に努め、とりわけ65歳を超えた団塊世代層への入会促進を図った結果、年度中途の一時期には前年度末の会員数から増加という状況も見られたが、年度末の退会者の影響を受けて最終的には減少となり、また中期計画における目標数についても未達成となった。

就業機会の拡大については、会員のニーズや就業形態の多様化に応じた新たな分野の仕事の開拓・開発への取組と併せて就業の適正化に努める中で、労働者派遣事業については受注金額、就業延人員ともに大幅な増加となったが、活動拠点間でのばらつきが見られた。

安全就業の確保については、活動拠点と一丸となって安全意識の徹底と事故防止対策に取り組んだが、重篤事故が1件発生し、傷害事故件数は前年度を上回る結果となった。今後も、会員と役職員が一体となって不断の安全意識の高揚に努め、事故防止に向けた効果的な取組を実施していくことが重要である。

個別の事業実施状況は、次のとおりである。

第2 事業実施状況

《公1》

【シルバー人材センター事業】

高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業、並びにその他の社会参加活動を県内全域で一体的に推進する。

1 普及啓発事業 《公1》〔1〕3(1)

県内全域を対象に、シルバー人材センターの理念や事業内容を周知し、シルバー事業への理解と参加を求めるため、あらゆる機会をとらえて普及啓発活動を実施した。

(1) 広報誌「連合のあゆみ」33号(年1回)の発行

シルバー事業の趣旨・年間実績等を掲載し普及啓発に努めた。
(平成27年10月 800部配布)

(2) 連合会だより「mo・mi・ji」(月刊)の発行

月間実績、行事・トピックス等を掲載し、普及啓発に努めた。
(毎月初旬 348部配布)

(3) 普及啓発のためのポスター、リーフレット等の作成・配布

普及啓発用ポスター・リーフレットについては、会員募集と一般県民に対するシルバー事業の周知を目的としたものに区分し作成・配布を行った。

ア 会員加入促進用ポスター・チラシ

ポスター「ここに咲く、新たな繋がり、自分の可能性」1,000部
チラシ 10,000部

イ シルバー事業周知用リーフレット

「高齢者の知識と経験を社会に生かそう」 20,000部

ウ シルバー派遣事業周知用リーフレット

「派遣事業のご案内」 10,000部

エ 就業開拓用チラシ 10,000部

オ 新入会員募集用クリアファイル 2,500部

カ 全国健康保険協会広島県支部の協力をえて、会員募集チラシを10,700枚を配布した。

キ 全シ協が発行する「シルバー人材センター」(月刊)を5部購入し関係機関に配布した。

(4) 普及啓発促進月間(10月)及び「シルバーの日」を中心とした啓発活動

10月17日(土)を「シルバーの日」と定め、地域の実情に応じた美化活動・街頭宣伝活動等を通じ、地域住民に対してシルバー事業のPRを行った。

ア 公共施設等の美化、チラシ配布等の広報活動

イ 活動拠点への活動支援用品として、「普及啓発タオル」4,000枚を配布

ウ 活動拠点の実施計画を県政記者クラブへ情報提供 10月1日

(5) 地域の関連イベント等への積極的な参加

ア 活動拠点のシルバーの日の行事へ連合会職員が参加した。

(10月 広島市 SC、呉市 SC、廿日市市 SC、府中町 SC)

イ 江田島市シルバー人材センター合併10周年記念式典(平成27年10月25日)に会長が出席した。

(6) ホームページを活用した周知・広報

技能講習・セミナー日程や各種のイベント情報など、ホームページによる一般の利用者への情報提供に努めた。

なお、アクセス件数は、開設以来約46,800件に達している。

(7) 図書・ビデオ等を活用した啓発

安全就業を含め、シルバー事業の啓発及び運営等の参考となる図書・ビデオを購入・整備し、必要に応じ関係方面に無料貸出しを行った。

ア 平成28年3月末のビデオ設置 98巻

イ 貸出し実績 8巻

2 就業開拓・開発推進事業 《公1》〔1〕3(3)(4)

シルバー事業の運営の基本である、会員の経験、知識、技能等を活かした仕事の確保と提供について、各活動拠点における新しい就業分野の開発拡大のため、次の事業を行った。

(1) シルバー派遣事業の拡大

シルバー派遣事業については、20拠点で実施体制が整い、全事務所で事業開始し、事業実績は、受注件数418件、就業延人員56,652人日、契約金額306,668千円となり、前年度対比で大幅な拡大となった。

また、派遣システムの更新にかかる研修会を実施した。

ア 派遣システム更新にかかる研修会

・平成27年9月15日 場所：広島市シルバー人材センター会議室
40名参加

イ 「派遣元責任者講習」の受講促進

・平成27年10月2日 場所：大阪府 12名参加

・平成27年12月4日 場所：福岡県 10名参加

(2) ホワイトカラー関係職種に係る就業機会の拡大

高齢者の多様な就業ニーズに対応した職種を確保するため、特にIT関係や流通関係業界への就業開拓を実施した。

(3) 福祉・家事援助サービス事業の推進に係る支援

福祉・家事援助分野の事業拡大とサービスの充実並びに介護予防・日常生活支援総合事業への取組みを図るため、会議・研修会等を実施した。

ア 指導員会議

(第1回)

日時 平成27年5月26日

内容 平成27年度福祉・家事援助サービス事業計画について

(第2回)

日時 平成27年7月23日

内容 平成27年度福祉・家事援助サービス研修会の内容について

イ 福祉・家事援助サービス研修会

日時 平成27年8月24日

場所 広島ガーデンパレス

参加者 47名

研修内容

・講演

「認知症の理解とケア」

社会福祉法人 IGL 学園福祉会

アルペンローゼ施設長 渡辺 正子 氏

・発表

「新総合事業の取組」

福山市シルバー人材センター 事務局長 浜岡 文雄 氏

・報告

「全シ協 福祉・家事援助サービス担当者会議の報告と今後の取組」

広島県シルバー人材センター連合会 指導員 福本 由季子

ウ 活動拠点訪問・意見交換会

(平成27年8月20日 広島市SC)

(4) 地域ニーズ対応事業及び企画提案方式事業の実施に係る活動拠点に対する指導・援助

平成27年度地域ニーズ対応事業について、申請どおり2拠点、3事業が採択された。

地域ニーズ対応事業及び企画提案方式事業の実施件数 (件)

区分	分野								合計
	介護	環境	第一次産業環境	観光教育	介護子育	環境子育	環境介護	子育	
H25			1	1	1	1	2		6
H26	1	1							2
H27		1		1				1	3
累計	1	2	1	2	1	1	2	1	11

(5) 独自事業の開発及び取組みに係る支援

独自事業に係る事例の収集及び企画提案型事業に係る補助期間終了後事業

継続の指導を実施した。

(平成 27 年度末終了事業 6 事業)

(6) 「シルバーしごとネット」を活用した就業開拓の推進

平成 27 年度の問い合わせ件数は 60 件で、そのうち受注件数は 21 件、受注金額は 1,068,071 円であった。

(7) 地方自治法に定める随意契約特例条項の適用等についての要請活動

例年同様、県議会議長並びに県議会警察商工労働委員会委員長に対しシルバー事業への理解と支援の拡大について、連合会役員による要請を行った。

- ・要請年月日 平成 27 年 9 月 18 日
- ・要 請 先 広島県議会議長
同 警察商工労働委員会委員長
- ・対 応 者 連合会：会長、副会長、常務理事、理事、事務局

3 安全・適正就業対策推進事業 <公 1> [1] 2 (1) (2) 及び 3 (2)

シルバー事業の運営にあたっては、「安全は全てに優先する」の観点から、会員の安全への意識啓発、事故防止対策に組織を挙げて取り組んだ。

また、受注する事業分野の拡大及びこれに伴う就業形態の多様化が進む中で労働関係法令に則った就業の適正化に努めた。

【安全就業対策】

(1) 安全就業対策委員会の開催

会員が健康で安心して働くことができるための対策を講じるため、安全就業対策委員会を開催した。(平成 27 年 6 月 3 日 場所：連合会会議室)

(取組事項)

- ・ 活動拠点の安全・適正就業対策を支援するため安全等の啓発
- ・ 安全パトロールの実施計画の策定
- ・ 6 月から 9 月までを「熱中症対策強化期間」として設定し、安全就業対策に努めた。また、横断幕を作成し、各拠点に配付した。

(2) 安全就業対策委員による安全パトロールの実施

安全・適正就業強化月間のみならず年間を通じて各活動拠点での安全就業対策等の取組み状況の聴取及び作業現場における安全就業確認等の現場パトロールを実施した。

巡回先活動拠点	巡回日
竹原市シルバー人材センター	平成 27 年 7 月 17 日
安芸高田市シルバー人材センター	平成 27 年 7 月 17 日
尾道市シルバー人材センター	平成 27 年 7 月 21 日
福山市シルバー人材センター	平成 27 年 7 月 24 日
府中町シルバー人材センター	平成 27 年 7 月 28 日

巡回先活動拠点	巡回日
海田町シルバー人材センター	平成27年10月7日
呉市シルバー人材センター	平成27年10月22日
大竹市シルバー人材センター	平成27年10月23日
府中市シルバー人材センター	平成27年10月26日
江田島市シルバー人材センター	平成27年10月27日

(3) 「安全・適正就業強化月間」を中心とする取組

連合本部・活動拠点における平成27年度安全・適正就業強化月間の取組みとして、次の会議・研修会を実施し安全・適正就業にかかる取組の徹底を図った。

ア 安全・適正就業推進員会議の開催

日 時 平成27年6月22日

開催場所 広島ガーデンパレス

参加者 47名

講演 「適正な派遣就業について」

広島労働局 職業安定部 需給調整事業課

課長補佐 武智 直道 氏

報告・説明

・平成27年度 安全・適正就業強化月間の実施計画について

・平成26年度 シルバー人材センターにおける事故発生状況の分析について

・派遣就業に係る事務の流れについて

イ 安全就業担当職員研修会の開催

(広島会場)

日 時 平成27年7月16日

場 所 広島ガーデンパレス

参加者 67名

研修内容

・講演 「感染症を媒介するダニ類とその対策」

県立総合技術研究所 保健環境センター

副主任研究員 島津 幸枝 氏

・発表 「安全就業への取組み」

北広島町シルバー人材センター 副理事長 齋藤 貞文 氏

事務局長 平田 敏春 氏

「刈払作業の安全対策」

広島市シルバー人材センター

安全・適正就業部会委員 桑村 義文 氏

・平成26年度事故発生状況の分析

(福山会場)

日 時 平成27年7月27日
場 所 広島県民文化センターふくやま
参加者 47名
研修内容
・広島会場と同じ

【適正就業対策】

(1) シルバー事業の意義を遵守した「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」への就業の確保

就業形態が多様化する中で、就業実態に応じた請負・委任又は労働者派遣による契約の明確化により会員の適正就業を確保するため、活動拠点に対する個別指導・援助を実施した。

(2) シルバー派遣の適正な運営

事業の適正・円滑な実施を図るため、相談・指導を行うとともに「派遣元責任者講習会」に連合会及び活動拠点の職員が受講した。

ア 個別相談の実施

適正就業の確保に係るシルバー派遣事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。

イ 派遣元責任者講習の受講

- ・平成27年10月2日 場所：大阪府 12名参加
- ・平成27年12月4日 場所：福岡県 10名参加

(3) 職業紹介事業の適正な運営

職業紹介事業の適正な運営を図るため、相談・指導を行うとともに、「職業紹介責任者講習会」に連合会及び活動拠点の職員が受講した。

ア 個別相談の実施

適正就業の確保に係る職業紹介事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。

イ 職業紹介責任者講習の受講

- ・平成27年11月20日 場所：福岡県 6名参加
- ・平成27年12月18日 場所：大阪府 2名参加

4 研修事業 《公1》〔1〕3(4)

事業の活性化と適正な運営を確保するため、連合会及び活動拠点の役職員を対象とする研修会を開催するとともに、関係機関主催の研修会等へ参加した。

(1) 役職員研修会

ア 役職員研修会

日 時 平成27年6月18日
場 所 広島ガーデンパレス

参加者 51名
講演 「介護保険法改正に伴う介護予防・生活支援サービス事業と
シルバー人材センターの役割について」
広島県健康福祉局地域包括ケア・高齢者支援課
参事 藤原 薫 氏

イ 理事長研修会

日時 平成27年11月20日
場所 広島ガーデンパレス
参加者 25名
講演 「個人情報保護法とマイナンバー制度」
NRI 社会情報システム株式会社
マーケティング担当課長 兼永 敏博 氏

(2) テーマ別・業務別役職員研修会

実務担当者研修会

日時 平成27年10月21日
場所 広島ガーデンパレス
参加者 46名
研修内容
・講演 「労働者派遣法の改正について」
広島労働局職業安定部 需給調整事業課
需給調整事業係長 井澤 智子 氏
・説明 「シルバー派遣事業に係る賠償責任保険について」
有限会社ハナキ保険企画
課長 砂 豊和 氏

(3) 全国シルバー人材センター事業協会主催の研修会等への参加

- ・福祉・家事援助サービス担当者会議(7月14日) 2名
- ・シルバー派遣実務担当者研修(7月28日) 1名
- ・新任理事長(会長)研修(10月27日、28日) 2名
- ・生涯現役社会活躍応援事業実務担当者会議(11月4日) 1名
- ・安全・適正就業指導員会議(12月1日) 1名
- ・中堅職員研修(12月16日) 1名

(4) 中国ブロックシルバー人材センター連合協議会主催の研修会への参加

ア 役職員研修会

日時 平成27年9月14日～15日
場所 山口グランドホテル
県内参加者 連合会2名、活動拠点59名
基調講演 「シルバー人材センターに期待されていること」

厚生労働省 職業安定局 雇用開発部 高齢者雇用対策課
課長補佐 安蒜 孝至 氏

講演① 「シルバー人材センターの現状と課題について」
公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
業務部長 福島 孝 氏

講演② 「シルバー人材センターの機能強化について」
公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団
研究部長 石橋 智昭 氏

イ 実務担当職員交流研修会

日時 平成27年10月28日～29日

場所 山口グランドホテル

県内参加者 連合会2名、活動拠点30名

基調講演 「シルバー人材センターを取り巻く状況と制度」
NR I 社会情報システム株式会社

マーケティング担当課長 兼永 敏博 氏

講演 「就業機会の確保と会員拡大の推進について」
公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
指導課長 小山 雅之 氏

事例発表① 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業について」
東広島市シルバー人材センター事業課長 深野 達朗 氏

事例発表② 「会員拡大及び就業機会の確保について」
下関市シルバー人材センター事務局次長 長岡 常稔 氏

5 活動拠点の運営等に関する指導・援助活動 《公1》〔1〕3(4)

(1) 個別指導の実施

指導対象活動拠点	訪問日
安芸太田町シルバー人材センター	平成27年11月12日
神石高原町シルバー人材センター	平成27年11月26日
北広島町シルバー人材センター	平成27年12月16日
世羅町シルバー人材センター	平成27年12月21日
福山市シルバー人材センター	平成28年 1月12日
東広島市シルバー人材センター	平成28年 1月21日
府中町シルバー人材センター	平成28年 2月25日

(2) 要請に基づく相談・援助

活動拠点を訪問し、運営等に関する意見交換を実施した。

(3) 業務検討会議及び情報交換会の開催

委託事業説明会に併せて開催（平成27年4月24日）

6 調査研究事業《公1》〔1〕3〔3〕

(1) 県内で事業活動を行う事業所、団体等を対象とした需要調査

地域の企業等における高齢者の人材ニーズにかかる「高齢者の雇用・就業に関するアンケート調査」の実施及び「結果報告書」を作成・配布した。

(2) 事業実施状況の把握・分析及び事業概要等の統計調査

ア 第7回事業推進計画委員会を開催(平成27年12月9日)し、事業実施状況について把握、分析した。

また、第8回事業推進計画委員会を開催(平成28年2月23日)し、平成28年度を初年度とする5カ年計画の第4次事業推進計画(案)を策定し、理事会の承認を受けた。

イ 活動拠点の事業実績を調査分析した「シルバー人材センター事業報告書」及び「事業概要」を作成・配布した。

7 職業紹介事業《公1》〔1〕2〔1〕

「職業紹介事業紹介責任者講習」の受講(再掲)

- | | | |
|--------------|--------|------|
| ・平成27年11月20日 | 場所：福岡県 | 6名参加 |
| ・平成27年12月18日 | 場所：大阪府 | 2名参加 |

8 労働者派遣事業《公1》〔1〕2〔2〕

「派遣元責任者講習」の受講(再掲)

- | | | |
|-------------|--------|-------|
| ・平成27年10月2日 | 場所：大阪府 | 12名参加 |
| ・平成27年12月4日 | 場所：福岡県 | 10名参加 |

9 センター設置促進事業《公1》〔1〕3〔1〕

未設置地域を解消し、あまねく県民のシルバー事業への参加が可能となるよう、広島労働局及び広島県と連携し国庫補助団体(センター)への移行を含めた支援に努めた。

《公2》

【シニアワークプログラム地域事業】

高齢者の技能開発を中心とした雇用就業支援を行うことにより、高齢者の雇用・就業機会の確保を図るとともに、地域社会における労働力需要に応える。

1 シニアワークプログラム地域事業《公2》〔1〕

高齢者がその希望に応じた雇用・就業が可能となるよう、広島労働局から委託を受けて、雇用・就業機会の確保のための技能講習等を実施した。

(1) 業種別事業主団体等に対する高齢者雇用の啓発

- ・ 20事業主団体を個別訪問し、高齢者雇用の有効性について理解を求めるとともに、地域SP事業への積極的な参加と協力を依頼した。併せて、

20事業主団体に対しての会議等を活用して、高齢者雇用促進の重要性・必要性の理解を深めるよう要請した。

- ・ 事業主団体傘下の延べ279事業所を訪問・電話等で啓発、技能講習や面接会への参加を勧奨するとともに、求人情報の収集を行った。
- ・ 地域SP事業の周知用ポスター、パンフレット、リーフレット等を作成し、行政機関、ハローワーク、事業主団体、活動拠点等の協力を得て、掲示や配布を行った。また、関係市町等の広報誌への掲載を依頼した。

(2) 求人・求職者に対する事業の周知・広報及び雇用就業情報の提供・相談の実施

- ・ 高齢者(55歳以上の者)が、健康で意欲と能力がある限り年齢に関係なく働き続けることができるよう生涯現役社会の実現に向けた働き方を検討・実施するための職業生活設計セミナーを実施した。

開催回数	20回 実施	受講者数	366人 (定員300名)	受講者 満足度	97%
------	-----------	------	------------------	------------	-----

また、支援対象者に対する相談業務を実施した。

支援対象者数 311人 相談延件数 349件

- ・ 技能講習等の募集要項を作成し、事業の周知・広報に努めるとともに受講者の募集を行った。
- ・ 高齢者の人材ニーズ等のアンケート調査及びハローワークとの連携により確保した求人情報を求人一覧表として取りまとめ、就職ガイダンスや面接会で活用した。
- ・ 事業登録者に係る求職者情報一覧表を作成し、求人者に提供をした。
- ・ 連合会に相談窓口を設置し、事業主の求人に対する相談や高齢者の技能講習の受講や就職についての職業相談を実施した。

(3) 技能講習受講希望者への支援

事業登録者との面接相談を基本に、キャリア・コンサルティングを実施し、登録者の希望する仕事や収入、勤務時間とのマッチングを図り、効果的な導入支援を実施した。

(4) シルバー派遣就業希望者への支援

超高齢社会が進展する中で、人手不足分野や現役世代を支える分野でシルバー人材センターを活用した高齢者の多様な働くニーズに対応した活躍の場を創出するため、当該分野での就業に必要な能力を身につけさせるための技能講習を実施した。

区分	講習名	回数	募集人員	受講開始者数	修了者数
1	安全運転講習	7	120	105	102
2	介護補助講習	4	80	54	48
3	子育て支援講習	2	40	23	22
4	施設管理講習	1	20	5	5

区分	講習名	回数	募集人員	受講開始者数	修了者数
5	調剤薬局補助業務講習	1	20	16	14
6	調理補助講習	2	40	22	22
7	店舗スタッフ講習	6	120	68	65
8	福祉有償運送講習	1	20	17	17
合計		24	460	310	295

(5) 技能講習の実施

高齢者(55歳以上の者)を対象として、高齢者の雇用機会の確保を図り地域社会における労働力需要に資することを目的として、技能講習を実施した。

区分	講習名	回数	募集人員	受講開始者数	修了者数
1	マンション管理員講習	5	120	109	97
2	警備保障業務講習	1	10	8	7
3	果樹剪定講習	1	10	6	6
4	オフィスクリーニング講習	1	10	5	4
5	介護職員初任者講習	4	100	80	67
6	子育て支援講習	3	55	39	32
7	調理補助講習	6	135	89	80
8	パソコン講習	3	55	64	54
合計		24	495	400	347

(6) 管理選考の開催への協力・連携

講習修了者の就職を支援するため、講習会終了後、ハローワークの実施する管理選考について事業主団体、広島労働局及び活動拠点との協力の下、職業相談・紹介等を実施した。

(管理選考の実施状況)

- ・ 開催回数 18回
- ・ 就職者数 31人

(7) フォローアップの実施

講習修了者のうち、管理選考等で就職に至らなかった者について、次回面接会への参加案内を行うほか、個別に修了者と相談の上、ハローワークへの誘導を行った。

(8) 実態調査事業受託者に対する協力

中央指導受託者が実施した指導会議へ出席(2回)、好事例の提供を行った。この他、中央指導受託者からの調査等の依頼に協力した。

《法人事業》

1 総会及び会議の開催

〔定款に基づく会議〕

会議の名称	開催年月日	内 容 (決議事項のみ抜粋)
第1回 定時理事会	平成27年6月1日	平成26年度事業報告及び収支決算について 平成27年度定時総会の開催について
定時総会	平成27年6月18日	平成26年度事業報告及び収支決算について 役員の選任について 会長に対する権限委任について
臨時理事会	平成27年6月18日	会長の選任について
第2回 定時理事会	平成27年9月18日	平成27年度収支予算の補正について
臨時理事会	平成27年12月15日	「特定個人情報に関する基本方針」及び「特定個人情報事務取扱規程」の制定について
第3回 定時理事会	平成28年3月24日	平成27年度収支予算の第2次補正について 平成28年度事業計画について 平成28年度収支予算について 「特定費用準備資金及び資産取得資金の取扱規程」の制定並びに「派遣事業運営資金積立資産」の保有について 第4次事業推進計画について 会長に対する権限委任について

〔その他の主催会議〕

会 議	開催年月日	内 容	場 所
第1回 事務局長会議	平成27年7月3日	広島労働局からの指示・説明 広島県からの指示・説明 「都道府県シルバー連合事務局長会議」の伝達ほか	広島ガーデン パレス
第2回 事務局長会議	平成28年2月16日	「都道府県シルバー連合事務局長会議」の伝達ほか	広島ガーデン パレス

〔他機関主催会議・研修会への出席〕

主 催	開催年月日	内 容
中国ブロック 連合協議会	平成 27 年 4 月 22 日・23 日	会長・事務局長会議
	平成 27 年 10 月 28 日・29 日	実務担当者研修会
	平成 27 年 9 月 14 日・15 日	役職員研修会
広島労働局	平成 27 年 11 月 13 日	広島県高年齢者就労促進連絡会議

2 事業推進計画（中期計画）の進捗管理

会議等	開催年月日	内 容
第 7 回委員会	平成 27 年 12 月 9 日	第 3 次事業推進計画の目標達成に向けた取組み状況について <ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点の取組状況 ・会員 1 0 0 万人達成計画 ・高年齢者活用・現役世代雇用サポート事業 委託事業について 第 4 次事業推進計画の策定について
第 8 回委員会	平成 28 年 2 月 23 日	第 4 次事業推進計画の策定について

※ 第 4 次事業推進計画（平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 カ年計画）は、平成 2 8 年 3 月 2 4 日開催の理事会の承認を受け、5 0 0 部作成し、関係機関に配付した。

事業報告の附属明細書

平成27年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。